

2022年度 愛知学泉短期大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
36301	ネイルアート I (ベーシック編) Nail Art I (Basic)	内田直子	✓	専門	1	選択	1.2前期
科目の概要							
<p>ネイルケアやネイルカラーの塗り方について基本を身につける。 色々なネイルアートの方法を知る。 ジェルネイルの基礎知識を理解したうえで、ネイルチップや自爪にアートができるようにテクニックを修得する。 柔軟な発想をもちデザインを考えネイルチップに作品を制作して提出する。 作品制作に取り組む中で社会人基礎力を身につける。 ★美容業界で経験した実務を活かして基本的なネイルアートの実際、お手入れの基本を具体的に教授する。</p>							
学修内容				到達目標			
① ネイルアートについて基本的な知識を理解する。 ② 正しいネイルケアの方法を知る。 ③ オリジナルデザインの作品を制作する。 ④ ジェルネイルの施術方法を理解する。				① ネイルアートの技術を身につけ、自分で作品が作ることができる。 ② 正しいネイルケア方法を身につけダメージのない爪にすることができる。 ③ イメージしたデザインを作品として完成させることができる。 ④ 表面にツヤがあり凸凹のないジェルネイルに仕上げることができる。			
学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例					
前に踏み出す力	主体性	自分からネイルの技術を身につけようと積極的に授業に取り組むことができる。					
	働きかけ力						
	実行力	苦手な課題に対してもあきらめずに作品の完成を目指し努力することができる。					
考え抜く力	課題発見力	作品を完成させるために自分がより努力しなければいけないアート課題等を見極めることができる。					
	計画力						
	創造力	オリジナリティーのあるデザインを考え作品に表現することができる。					
チームで働く力	発信力	身につけた知識や技術を活かし自由な発想で作品を制作し、見た人に自分のイメージや表現したいことを伝えることができる。					
	傾聴力	アート方法の説明等を理解しながら聞くことができる。					
	柔軟性						
	状況把握力						
	規律性	遅刻、無断欠席をせず、授業が円滑に進行するようにルールを守ることができる。					
	ストレスコントロール力						
テキスト及び参考文献							
テキスト：使用しない。プリントを適宜配布する。 道具：ジェルブラシを注文する場合は1本760円（税別）。マニキュアなどの道具は各自で準備する。 材料費：500円～1000円程度徴収の予定。							
他科目との関連、資格との関連							
他科目との関連：なし 資格との関連：なし							
学修上の助言				受講生とのルール			
配布プリントやノートに授業中の説明やポイントとなるところを自分なりにまとめておくと良い。 授業の時間以外にもネイルのデザインや色使いなど、参考になりそうな雑誌や写真を見るようにすると良い。				作品の提出期限は必ず守ること。 欠席、遅刻、早退等は連絡すること。授業中は無断で入退室しないこと。 携帯電話の電源は切り、カバンに入れておくこと。			

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント								
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	0	①									
				②									
				③									
				④									
	平常評価	小テスト		0	①								
					②								
					③								
					④								
		レポート		0	①								
					②								
					③								
					④								
		成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）		90	①	✓						作品の完成度が特に高くデザイン、色使いともに工夫がみられる：90点	
					②	✓						作品の完成度が高く、デザインに工夫がみられる：80点	
					③	✓						指定のアート方法が使われ丁寧に作品が完成している：70点	
					④	✓						作品は完成しているが、丁寧さや工夫に努力が必要：60点	
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓						（主体性）積極的に技術を身につけようとしていることができる。			
			②	✓						（実行力）授業で行うアート課題を完成させようとする取り組みができる。			
			③	✓						（課題発見力）自分が苦手なアート課題を把握することができ、練習に取り組むことができる。			
			④	✓						（創造力）オリジナルのデザインを考えることができる。			
										（発信力）作品のデザインを見た人にも自分のイメージを伝えることができる。			
総合評価割合		100											

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
<p>A (優)</p> <p>作品のベースカラーにムラがなくツヤのある仕上がりになっている。アート部分の面積がネイルチップ全体の3分の2以上をしめており、細かい部分まで滲みなく丁寧に仕上がっている。</p> <p>S (秀)</p> <p>上記内容に加え作品の色使いに優れ、デザインにもオリジナルの工夫がみられる。</p>	<p>C (可)</p> <p>アートの手順を理解し、授業で学んだアート方法が作品に取り入れられている。</p> <p>B (良)</p> <p>上記内容に加えベースカラーにムラがなくアート部分の面積がネイルチップ全体の3分の1以上をしめている。</p>

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	授業で使用するネイル道具、材料の名称について学ぶ。	講義	ネイル道具の名称と用途を説明できる。	(復習) 次回までにネイルケアやアートに必要な道具の準備と名称を覚えておく。	90	主体性 実行力 傾聴力 規律性
2	爪の構造、爪の病気の説明ファイリング(爪の長さや形を整える)、ハンドマッサージの方法を学ぶ。	講義・実習 授業中の作業手順等を確認しフィードバックする。	ファイリングとハンドマッサージの手順を説明できる。	(復習) 授業で学んだマッサージの手順や爪の構造・病気についてノートにまとめる。	90	主体性 実行力 傾聴力 規律性
3	バフイング(爪の表面を磨き艶をだす)、カラーリングの方法を学ぶ。	実習 授業中の作業手順等を確認しフィードバックする。	バフイングとカラーリングの手順を説明できる。	(復習) 授業で学んだバフイングとカラーリングの手順についてノートにまとめる。	90	主体性 実行力 傾聴力 規律性
4	アートの方法を学ぶ ・ウォーターマープル ・ドットアート	実習 授業中の作業手順等を確認しフィードバックする。	授業で学んだ2種類のアートの手順を覚え、それぞれのアート作品を作ることができる。	(復習) 授業で学んだウォーターマープルとドットアートの手順やコツをノートにまとめる。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
5	アートの方法を学ぶ ・グラデーションアート ・スポンジアート	実習 授業中の作業手順等を確認しフィードバックする。	授業で学んだ2種類のアートの手順を覚え、それぞれのアート作品を作ることができる。	(復習) 授業で学んだグラデーションアート、スポンジアートの手順やコツをノートにまとめる。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
6	アートの方法を学ぶ ・ピーコックアート ・ストーンアート	実習 授業中の作業手順等を確認しフィードバックする。	授業で学んだ2種類のアートの手順を覚え、それぞれのアート作品を作ることができる。	(復習) 授業で学んだピーコックアート、ストーンアートの手順やコツをノートにまとめる。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
7	前回までの授業で学んだアート方法を使い、提出作品の制作をする。	実習 制作中、あるいは完成した作品に対してフィードバックする。	授業で学んだアート方法を5種類以上使い、提出作品の制作をすることができている。	(予習) 提出作品のデザインを決め、作品に使用する材料の準備をしておく。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 規律性
8	前回までの授業で学んだアート方法を使い、提出作品の制作をする。	実習 制作中、あるいは完成した作品に対してフィードバックする。	授業で学んだアート方法を5種類以上使い、提出作品の制作をすることができている。	(予習) 提出作品のデザインを決め、作品に使用する材料の準備をしておく。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	ジェルネイルに必要な道具、材料の説明。 プレパレーション (ジェル塗布前の下準備)の手順とジェルの塗り方を学ぶ。	実習 授業中の作業手順等を確認しフィードバックする。	ネイル道具の名称と用途を説明できる。 プレパレーションと塗り方の手順を説明できる。	(予習) 授業に必要な道具の準備をしておく。	90	主体性 実行力 傾聴力 規律性
10	カラージェルの塗り方を学ぶ。凸凹のない表面に仕上げられるように練習を行う。 ジェルのオフ方法を学ぶ。	実習 授業中の作業手順等を確認しフィードバックする。	カラージェルの塗り方、オフの手順を説明できる。	(復習) ジェルの塗り方、オフの手順やコツをノートにまとめる。	90	主体性 実行力 傾聴力 規律性
11	ジェルアートの方法を学ぶ ・グラデーションアート ・ストーンアート	実習 授業中の作業手順等を確認しフィードバックする。	授業で学んだ2種類のアートの手順を覚え、それぞれのアート作品を作ることができる。	(復習) 授業で学んだグラデーションアート、ストーンアートの手順やコツをノートにまとめる。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
12	ジェルアートの方法を学ぶ ・ピーコックアート ・マーブルアート	実習 授業中の作業手順等を確認しフィードバックする。	授業で学んだ2種類のアートの手順を覚え、それぞれのアート作品を作ることができる。	(復習) 授業で学んだピーコックアート、マーブルアートの手順やコツをノートにまとめる。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
13	ジェルアートの方法を学ぶ ・チェック柄 ・レオパード柄	実習 授業中の作業手順等を確認しフィードバックする。	授業で学んだ2種類のアートの手順を覚え、それぞれのアート作品を作ることができる。	(復習) 授業で学んだチェック柄、レオパード柄の描き方の手順やコツをノートにまとめる。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
14	前回までの授業で学んだアート方法を使い、提出作品の制作をする。	実習 制作中、あるいは完成した作品に対してフィードバックする。	授業で学んだアート方法を使い、提出作品の制作をすることができる。	(予習) 提出作品のデザインを決め、作品に使用する材料の準備をしておく。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 規律性
15	前回までの授業で学んだアート方法を使い、提出作品の制作をする。	実習 制作中、あるいは完成した作品に対してフィードバックする。	授業で学んだアート方法を使い、提出作品の制作をすることができる。	(予習) 提出作品のデザインを決め、作品に使用する材料の準備をしておく。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力